

大
報

おおだて

1988年10月1日号 (No.470)

住民登録

(9月1日現在)

人口・70,120人 (+41)

男・33,158

女・36,962

世帯数・22,196世帯(+1)

()内は前月比

編集と発行 大館市役所総務部企画調整課

環境浄化宣言都市

市の木・秋田杉 市の花・キク



火魔との闘い

—御成町2丁目大火から20年—



昭和30年、御成町1丁目大火

大火と復興の歴史

乗り越えて今

大館市は、市制施行以来これまでに、焼失棟数が百を超える大火を四度経験しています。もちろんこれは決して良いことではありません。むしろ不名誉なことですが、私たちにとって忘れてはならない歴史といえるでしょう。

これから冬に向けて、火気を取り扱うことが多くなりますが、もう一度過去の大火を振り返り、火の用心を心にとり刻み込みたいものです。御成町二丁目の大火があったのは、今からちょうど二十年前の十月のこと。

大火の要因は

大火となった主な理由をみてみると、地理や気象条件などのほかにいくつかの共通した要因が浮かび上がってきます。

まず、大館は盆地であることから、春先にはしばしばフェーン現象が発生し、異常に高温で乾燥した南風が吹き込みます。大火のすべてがこのフェーン現象の影響によるものとは言えないでしょうが、大火誘発の一

因となったのは明らかです。注目したいのは、大火が四月、五月に集中していることです。

第二には、家屋をはじめ建築物に木造が多かったこと、さらにそれらが密集していたことです。木造マサあるいは杉皮ぶき屋根などへの飛び火により、一時にあらちちらで発火点が現れ、火面が拡大するという事態が発生しました。木材のまちな大館であり、木ノ端やおがくずなどの可燃物が非常に多かったこともあったのでしょう。

三つめには、通報の遅れや発

大館

昭和の大火

昭和7年5月21日

南新道（現田代町）から出火、同町六十戸焼失。死者二名、損害額約十八万円。

昭和9年9月5日

午前一時三十分頃弁天町から出火、新富町、新開地百二十戸焼失。風向東、損害額約四十万円。

昭和15年5月25日

閑居町（現愛宕町）から出火、同町四十五戸全焼。風向東、損害額約十二万円。

昭和23年6月2日

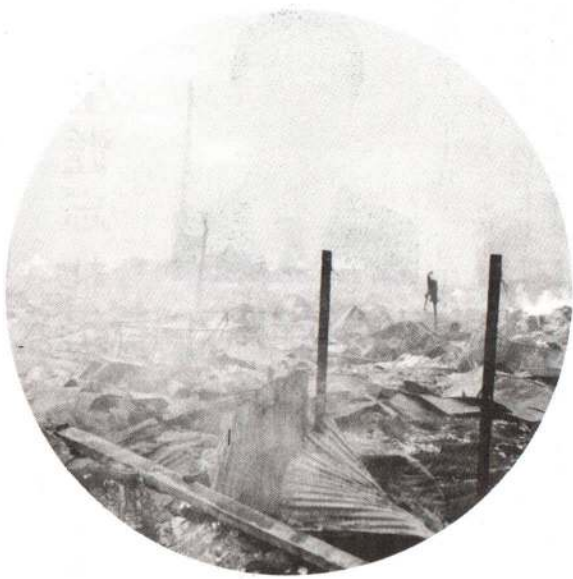
清水町から出火、六十九戸焼失。風向東、損害額約四百六十九万円。

昭和28年4月29日

午前四時、馬喰町から出火、官公庁街に延焼し、公立大館病院、郵便局、電報電話局等百三十七棟焼失、午前六時鎮火、風向南南西、損害額約七億三千万円。

昭和30年5月3日

午後一時半ごろ御成町一丁目から出火、国鉄大館駅をはじめ、小坂線大館駅、旅館、映画館等五百八棟焼失、午後三時鎮火、風向北東、損害額約七億一千万円。



焼け野原となった市街地

四度の大火で

昭和二十八年、三十年、三十二年と、たて続けに起きた大火

見の遅れなどによって、初期消火が効果的にできなかつたこと。電話の普及率がまだ低かつた昭和二十年、三十年代当時は、やむを得なかつたといえそうですが、現在、ほとんどの家々に電話がある状況でも適切な電話通報が少ないという実態を考えると、不意の災害に對しての心構えの大切さを痛感させられます。

これらのほかにも、水利の不備、消防力の劣勢などが要因に挙げられるでしょう。

での焼失区域を同一地図上に重ねてみると、大館市街の三つの重要地域がスッポリ覆われてしまします。一回目は市役所周辺の官庁街。二回目は市の玄関口大館駅を含む駅前市街地一帯。そして三度目は大館のメインストリート、大町を中心とした商店街全域と東大館駅にかけての一帯です。さらに四十三年には、御成町二丁目の商店街で大火が発生しました。

ただ、無傷で焼け残った不燃

構造の建物が、その後の都市計画の方向と建造物のあり方を象徴的に暗示していたかのようです。

これら大火後に、不燃都市を目指して取り組まれた火災復興の主な施策は、主要道拡幅と歩道の取り付け、さらに街路樹を植えること、袋小路の解消等交通網の再整備、防火帯を配置し周辺を防火構造の建物にすること、防火水槽増設や消火栓の設置、初期消火力強化のためにタンク車、ハジゴ車を導入することなどでした。また一方では、各町内で火災予防組合を発足（三十八年）したり、それを連合組織体（四十八年）にしたりと、以前は個々の防火意識に頼った形であったものをより拡大、充実させ、一層の防火思想の高揚が図られました。

火事を出さないためには、何よりもまず私たちの生活の中で「火」をおろそかにしないこと、気をゆるめないことが大切です。四度の大火のうち三回は休日、一回は土曜日のことでした。これはただ単に「偶然」とは言い切れないものを感じます。



4度の大火による焼失地域

幕は閉じられた？

昭和五十年、六十年代に大火は起きていません。新しい街づくりと近代的装備の消防力の前に、大火の歴史は幕を閉じたのでしょうか。しかし、大火の導火線となり得る小さな火災はいまだに発生しており、住宅密集地、道路の狭い地域などがまだあります。そして現在、ガソリンなどの危険物の増加や消火作業を防げる不法駐車が多いことなど、新しい問題があることを忘れてはならないでしょう。

昭和31年8月18日

午後十一時四十五分ごろ東大館駅前から出火、市の中心街（商店街）等六百五十棟焼失、焼失世帯七百七十九日午前六時鎮火、風向南西、損害額約四十億二千万円。

昭和35年4月9日

水沢で二十一棟焼失

昭和37年5月7日

午後三時ごろ川口から出火、五十棟焼失、約三十分後に鎮火、風向南西、損害額約二千万円。

昭和37年6月16日

午後五時ごろ沼館から出火、三十六棟焼失、午後五時半鎮火、風向西、損害額約一千二百万円。

昭和42年5月3日

午後一時半ごろ田町から出火、十六棟を焼失、午後二時半鎮火、風向西、損害額約三千三百万円。

昭和43年10月12日

午前十一時十五分ごろ御成町二丁目から出火、二百七十棟焼失、罹災世帯二百四十八、午後二時半鎮火、風向西南西、損害額約十二億円。

※大館周辺広域市町村圏組合消防本部「大館市大火調」から。なお、損害額は大火当時の額です。

生涯忘れ得ぬ悔しさ



大館消防署 副署長

稲葉 貞一さん
(57歳)

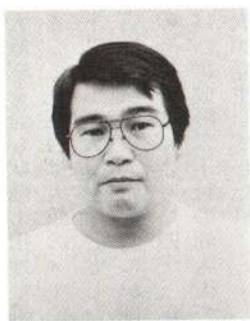
昭和四十三年十月十二日午前十一時十六分ころ「御成町二丁目火災発生」の報に接し、本署速消第一号車の小隊長として出動しました。

現地に着いたとき、地面をほうような火炎と噴煙で進入困難な状況でした。決死の筒先突入で消火活動をしましたが、多量の天然乾燥製品に燃え移り一気に炎上。火面がさらに拡大、このときすでに大火の様相を呈していました。その後、強風におられ急激な火煙が渦を巻き、徐々に火勢に押されて鎮圧は不可能と判断、後退を余儀なくされました。そのときの悔しさは、生涯忘れ得ぬことです。

午後二時三十分、ようやく鎮火することができましたが、この三時間余の火魔との闘いは、消防人として苦い体験でした。通報の遅れ、強風と湿度の低下、木製可燃物の多量集積、木造家屋の密集、外周道路の狭あ

い、風下進入路の皆無など、消防活動が意のままにならなかったことが大火となった主因として挙げられると思います。この苦い体験を生かして、また糧として、この二十年間消防活動と消防行政に努めてきましたし、今後も微力ながら寄与する覚悟です。

もう火事はいや!



木村 孝雄さん
(34歳)

御成町二丁目

あれは私が中学校二年のときでした。三時間目の授業が終わったころと記憶しています。「二丁目の方が火事だ!」という同級生の声に、驚いて窓からのぞ

いてみると、白っぽい煙が見えました。そのときは、自分の家が焼けるなどとはまったく考えませんでした。見るまに煙はだんだんと黒くなり広がって

きました。四時間目が始まってまもなく、「全校生徒は校庭へ避難するように」という校内放送が流れ、私たちは先生に誘導されて校庭へ。しかし、家のことが心配でいてもたってもいられず、先生には黙って家へ走って帰りました。

家は無事でした。五十メートルくらい離れたところが焼けていたので、「自分の家は絶対にだいじょうぶ」と思い、二階の自分の部屋へ入ったんです。そうしたら間もなく、下の方がさわがしくなったのでのぞいてみると、みんな荷物を出して

ました。あわてて外へ飛び出すと、なんと火がすぐそばまでせまっているではありませんか。部屋から自分の物を出すひまもなく逃げました。今考えてみるとなぜ部屋に入ったときに、大事な物だけでも持ち出せるよう準備しておかなかったかと悔まれます。

大火のときの火のまわりの速さには本当に驚かされました。あれ以来、私の家では自然に火の元を十分注意するようになりました。もう二度と火事はいやですからね。

御成町2丁目大火 火魔の恐怖



◀ 出火から10分後



◀ 出火から30分後



◀ 出火から50分後

(写真提供 大館市周辺広域市町村圏組合消防本部)



▲全県一のノッポハシゴ車

あなたは「自分が火災の火元になるかも知れない」と考えることがありますか。きつと、十人が十人、そんなことは夢にも思わないに違いありません。しかし、その安心は果して確かなものなのでしょうか。

落ちついて

火の始末

火事は、日本のどこかで毎日数万件発生しています。幸いにして火事にならなかったものの、火事に近い状態を経験され、冷や汗をかいた人は意外に多いのではないのでしょうか。

たとえば、天ぷらをあげている最中とか、天ぷらナベに油を入れて火にかけたままほかのことをしているうちに、油の温度が上がりすぎて油に火が入ったので大あわてしたとか。また、アイロンを使ったあと、コンセン

トから抜き忘れて、アイロン台や畳をこがしたとか。吸いかけのたばこを置き忘れたため、座布団やカーペットをこがしたとか。これは、ほんの一例ですが「ハッ」と思いあたることはありませんか。

火事は

最初の一分間

「火事は最初の一分間」といわれるように、初期の消火が大切です。消防隊が通報を受けてから現場に到着し放水を始めるまでは、普通数分かかります。その間に各家庭では、火事を消しとめるとか、少しでも火の勢いをくいとめるためにすばや

く消火にあたるのが大切です。家庭での消火の備えとしては、○ふだんから浴槽の中に水を十分たくわえたり、防火用水の用意をする
○水道のじや口には、ホースを備えておく
○消火器を備えておく
などがあげられます。しかし、火が出たからといって、必ず水をかければよいというものではありません。天ぷら油に火がついたときは、ぬらしたシーツやバスタオルなどで消すということとはご存じかと思えます。

火事は

まず119番

消防署への火災の通報は、119番へ電話する」ということ

は、だれもが知っています。

しかし、知っていても簡単に要領よく知らせることができない人は少ないのです。なかには、110番へ電話しているケースもあります。

119番にかけると、すぐ消防署の人がきます。おちついてはつきりと次の要領で知らせましょう。

- ① 火事です。
- ② 町○丁目○番○号
- ③ 〇〇工場です。または、〇〇さん宅です。
- ④ 〇〇病院の北側です。(目標をできるだけ詳しく)

※最近、道路への不法駐車が多く見られます。たった一台の不法駐車のために、消防車が火災現場へ行けずに「大火」になるかもしれません。ドライバーの皆様

「防火」に対する心がけを

戦後四度の大火で、市民の皆さんの貴重な財産が数多く焼失したことは言うまでもありませんが、大火のため市の事業が遅れたということもまた事実です。大火が起これば、市では当然その復興に力を注ぎます。すなわち、一般財源から多額の費用を持ち出すこととなります。となれば、計画している事業を取りやめるとか縮小していくことに

なるわけです。このような状態を一度ならず四度も経験したのですから、事業が大きく遅れたことは当然の帰結といえます。御成町二丁目大火から二十年、市民と行政が一丸となり、事業の遅れは取りもどしました。都市計画の推進や消防設備の充実などにより、この二十年大火は発生していません。しかし、今後絶対に大火が起これないとい

さん、不法駐車は交通ルールに反するだけでなく、大災害をも招く行為なのです。



▶広域消防本部では、大火の経験を踏まえて初期消火に重点をおくとともに、予防・査察・指導を強化して災害対策に万全を期しています。

う保証はありません。もし今、万が一大火が起これたら、大館の活性化への道が遠くなりかねません。

「災害は忘れたころにやってくる」。大火を起こさないためには、市民一人ひとりが「防火」に対する日ごろの心がけを大切にするのが、一番の手段なのです。

今一度、家庭で、地域で「防火」について話し合いましょう。安全で快適な住みよい街「大館」をつくるために。

市議会
9月定例会

補正予算案など14議案を可決



市議会9月定例会が、9月5日から17日間にわたって開かれました。今定例会には「63年度一般会計補正予算案」など予算案10件を含む16議案が提出され、慎重審議の結果、閉会中に審査される62年度水道・病院の決算認定2件を除く14議案が可決され、閉会しました。

一般会計に
三億七千五百万円を追加

歳入
六十三年度一般会計は、歳入と歳出にそれぞれ三億七千五百万八千円を追加して、予算総額百六十一億六千八百八十八万九千円となりました。

の追加で主なものは、次のとおりです。
▽六十二年からの繰越金 二億四、四〇四万円

▽市債 一億二、四四〇万円

▽使用料及び手数料 六、六六一万円

・小柄沢墓地公園の分譲による永代使用料等です。

▽県支出金 一、三七二万円

▽財産収入 九〇六万円

歳出
の追加で主なものは、次のとおりです。

▽除雪のための委託料 六、四六五万円

▽墓地管理費 六、四一〇万円

▽道路新設改良工事費 四、三九〇万円

・道路改良工事 四路線
・舗装新設工事 四路線

▽国民健康保険特別会計保険基金安定繰入金三、三二五万円

▽公共土木施設災害復旧工事費 三、〇〇七万円

・河川災害復旧工事 六カ所

・道路災害復旧工事 一カ所

▽二井田工業団地取水井築造工事費の追加 二、三〇〇万円

▽下水道事業特別会計繰出金の追加 三、一四九万円

▽二井田市民集会所管理費の追加 一、〇〇八万円

▽中小企業機械類設備資金融資幹旋預託金 一、〇〇〇万円

▽老人保健特別会計繰出金の追加 六〇九万円

▽急傾斜地崩壊対策事業地元負担金 五六〇万円

▽葛原林道開設工事費 五〇四万円

▽道路改良用地購入費 四〇八万円

▽二井田大橋橋梁用地購入費 三四一万円

▽四羽出地区農道整備工事費の追加 一八三万円

▽非鉄金属探鉱補助金の追加 一七八万円

固定資産評価員に
工藤友弘氏

固定資産評価員の山内義則氏が、九月三十日で任期満了となることから、その後任人事案件が二十一日提出され、工藤友弘氏(釈迦内字ヲゴハ・五十八歳)が選任されました。

人権擁護委員候補者に
田山ヒデ氏

当市で推せんする人権擁護委員が一人増員となったことから、その候補者の人事案件が二十一日提出され、田山ヒデ氏(白沢字白沢・五十五歳)が推薦されました。

水道・病院会計
62年度は黒字決算

六十二年の水道及び病院事業会計の決算認定が今定例会に提出され、議会閉会中に企業会計決算特別委員会が審査されます。収支決算概要は次のとおりです。

水道事業会計の収支決算の概要

◇収益的収支	
収入	9億4,892万7,202円
支出	8億7,377万3,818円
差引額	7,515万3,384円
◇資本的収支	
収入	2,330万8,006円
支出	2億9,756万5,806円
差引額	△2億7,425万7,800円

病院事業会計の収支決算の概要

◇収益的収支	
収入	56億1,106万7,920円
支出	55億5,491万5,072円
差引額	5,615万2,848円
◇資本的収支	
収入	2,700万0,000円
支出	2億5,956万9,276円
差引額	△2億3,256万9,276円

(不足額は過年度分損益勘定留保資金や減債積立金で補てんします)

市役所

こんなしごとを
していています

⑦

土木課

土木課には、庶務係、維持係、改良係、及び機構改正で新たに設置された路政係の四係があります。

庶務係のしごと

管内線 307

課が所管する工事入札や請負契約、用地買収及び補償等の契約に関することや、建設業者の工事入札参加資格審査、失業対策事業就労者の賃金及び災害その他社会保険に関する仕事をしています。



また市道など、この課で扱う行政財産の管理や課内の庶務もこの係の仕事です。

路線係のしごと

管内線 306

道路に関する調査、企画及び調整に関することや、路線の認定・廃止及び変更、道路区域の決定及び変更に関する仕事のほか、道路の占有や車両制限、道路台帳・橋梁台帳の管理もこの係の仕事です。

維持係のしごと

管内線 302

道路、橋梁、河川、街路樹の維持管理や、課で所管する排水路の管理に関する仕事のほか、失業対策事業の計画及び実施や、工所用廃生材の管理及び処分、課内の車両の管理もこの係の仕事です。

改良係のしごと

管内線 304

道路、橋梁、河川の新設及び改良に関することや、土木施設の災害復旧事業のほか、課内の他の係に属しない土木に関する仕事をしています。

都市開発課

都市開発課には、管理係、都市整備係、公園緑地係、建築係の四係と、新設された再開発担当があります。

これまでの庶務係は管理係に、計画係が都市整備係に、下水道課の新設により公園下水道係が公園緑地係となりました。

管理係のしごと

管内線 310

都市計画に関する総合企画及び調整や、課内の工事入札及び請負契約、用地買収及び補償等の契約に関する仕事のほか、住宅使用料の徴収を含めた市営住宅に関する仕事や、課に属する行政財産及び車両の維持管理、庶務を行っています。

都市整備係のしごと

管内線 313

都市計画事業や土地区画整理事業、都市計画街路事業のほか、土地取り引きの届け出及び地価公示、都市景観の形成など、都市開発に関する仕事をしています。

建築係のしごと

管内線 311

住宅政策の企画・立案や、建

築工事の施行、課に属する建物の建築・修繕工事、建築確認申請、住宅相談及び助成など、建築に関する仕事をしています。

公園緑地係のしごと

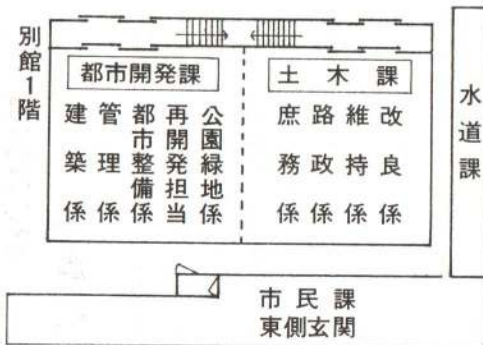
管内線 312

公園緑地の設置及び管理、公園の占用・使用許可、公園台帳の管理、長木川市民ひろばなど、公園緑地に関する仕事をしています。

再開発担当のしごと

管内線 312

いままでの計画係から独立し、大町商店街及び大館駅前周辺などの市街地再開発事業に関する仕事をしています。



市長の対話ノート

先行投資



No.183

世は「競創の時代」であるといわれます。

サービス産業主流で進む昨今からすれば、付加価値をどうつくるかが問われていますから、「競創」がピッタリの表現でしょう。創造と言えば将来はともかく、現在の機械ではなし得ません。人間の創意と工夫によるものです。

創造性豊かな人づくり、これこそ時代がどう変わろうとも、不変で共通の先行投資です。「先行投資」それが一〇〇%実を結べばこの上ないことですが、そこにはリスクも生じます。そのリスクを恐れて投資を怠れば競争に破れます。

私たちは公共事業として投資をしています。目先だけにとらわれず、先行投資としても位置づけをしてやらなければならない重要な選択肢です。

これからの事業はもちろんですが、既存の資産の活用も、この点から見直しをしてみたいです。

伊崎 健治 市長

広報
市民リポーター
だより
⑤

黒鉱の町を

黄金のふる里へ

伊藤正行リポーター (美園町)

「黒鉱の町を黄金のふる里へ」。何とはなしに、ロマンを感じさせる言葉ではありませんか。鉱山の町、我が大館市は、古くから地下資源の豊かな地域として、林業や農業とあわせ鉱業の町として、経済の発展をそこに依存してきました。では、なぜ今、黒鉱の町を黄金のふる里に変えねばならないのでしょうか。今回は、新しい地場産品の開発と、その育成に心血を注いでおられる、秋田資源開発建設事業協同組合の専務理事、長尾智さんを取材しました。

地場産品へ

新製品

黒鉱とは、皆さんが良くご存知のとおり、黒い鉱石であることから、その呼称がついたものです。鉛、亜鉛、重晶石を主として、金、銀、銅、ビスマス、ガリウム等、各種の有価金属特にガリウム等は、エレクトロニクス分野において希少金属と称される)に富み、このため地下資源に乏しい我が国にとって重要な非鉄金属供給源となつてい

ます。ところが、最近の円高の定着によりコスト高となり、海外輸入の方が需要者にとって割安となったために、昨今の地元の閉山や合理化という事態になってしまいました。そこで、地元から産出される黒鉱に含有される金、銀を活用して指輪、ペンダント、ブローチ等の装身具を製作し、新地場産品として定着させようとして取り組んでいるのが「黄金のふる里」づくりだとのことでした。

暗中模索の

5年間

この事業は、昭和五十三年制定の特定地域振興事業法に基づき、昭和五十八年から国、県、市の指導と援助を得てスタートしたのですが、本来、同組合は鉱業振興を目的として同和鉱業(株)の関連企業二十五社で結成された組織であるため、いわば畑違いの事業を手がけられた長尾さんたちのご苦労は、暗中模索の五年間であり筆舌に尽くし難いものがあつたようです。

この間、彫金技術者育成のた



▶長尾さんから取材する伊藤リポーター(左)

め、彫金技術界の最高峰をいく方を東京から講師に招き、定期講座を開設。今春二十人の受講者中、十六人が研鑽のかいあって卒業され、調金技術者として誕生しました。また、今年の三月をもって国、県からの補助が終了したこともあり、いよいよ独立企業化を計る時期を迎えました。

今後の課題は、製品化できるようにになった技術とデザインの更なる質的向上と、固定販路の開拓にあるようです。

ビジネスとして

軌道に

同組合では、組織を本来の業務と新事業の「黄金のふる里」事業部門とに分割し、六十四年度から新事業に販路開拓担当者一人、事務担当者一人を配置させるべく、本年をテストケースの年と位置づけて努力しているとのことでした。幸い、現在までに、資金を要する貴金属・宝石の研磨、メッキ装置のたぐいの生産設備関係が整備されました。特に、毒物であるシアンを必要とするメッキ工程は、最近操業を始めた同和クリンテックスを活用できるために、五百万円は必要という浄化装置問題を解決できたことが、今後の生産体制に光明をもたらしました。

また販路開拓面においては、

これまでにN.T.T.、東北電力の協力を得て、各地営業所での職場販売を実現し、地元では大館健康ランドへの固定出展、並びに大館物産振興会を通じてジャスコの凍結床面に出席中ですが、今後はメインランド尾去沢内や、秋田空港ロビーに出展・販売の計画もっています。さらに、地元の貴金属小売業界の打撃にならないよう、組合はメーカーの立場として市当局を含めての三者連絡協議会をつくり、

互いの共存共栄を図る配慮も忘れていません。今年実現した、大館・渋谷駅とのハチ公姉妹交流を基に、秋田犬をデザイン化した製品をもってJ.Rのルートを活用していくことも検討中であり、着々とビジネスとして軌道に乗せる布石が打たれているようです。

新事業開発の

ロマン

私は、今後事業協同組合化を志向し、受注から製作、販売と一貫した体制づくりが望ましいと思いました。何といつても、自治体の補助金の投下だけに終わらせないバックアップと、地元の人々の暖かい理解が必要で、新地場産品の誕生を共に喜び合い紹介する場として、十月八九日の両日、(社)青年会議所主催の県北産品交流市への出展を通して、地元の人々に実物を展示販売する中で、その評価を問いたいとのことでした。

七十歳を過ぎて、なお新事業開発のロマンに燃える長尾専務の「まだ老け込んでないから残りたい」との言葉が、さわやかに心に残りました。我が郷土大館の活性化のために、「黄金のふる里」事業が見事に結実されることを祈らずにはいられません。

保健婦だより

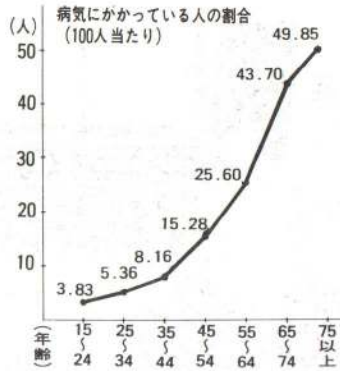
40歳からの健康週間

①

40歳は

健康の曲りかど

四十代といえ、働き盛りで脂が乗っている時期、花の中年などと呼ばれます。また、家庭では大黒柱としての責任が大きくなる時期でもあります。ところが、からだの方は四十歳を過ぎるころから老化が始まり、視力が衰える、白髪が増えるなどのほか、脳卒中や心臓病、糖尿病、肝臓病、がんなどにかかる率が急激に上昇してきます。



改めましょう

悪い習慣

成人病は「習慣病」ともいわれ、長い間の生活様式と深い関

- 悪い習慣 16項目
- ① 歩くのがめんどろで、すぐ車に乗ってしまう。
 - ② 階段よりエレベーター、エスカレーターをよく使う。
 - ③ 無趣味で、休日はゴロ寝やテレビを見て過ごす。
 - ④ 運動して汗をかくことがめつたにない。
 - ⑤ 塩辛いもの、味の濃い料理を

係にあります。たとえば、昨日までバリバリ働いていた人が脳卒中で倒れた場合、その原因となる高血圧などの病気の芽が、以前からあったといわれます。十月十日から十六日までの一週間は「四十歳からの健康週間」、四十代という大事な時期、充実した時期にこそ、自分のこれまでの生活を顧みて、悪い習慣は改め、良い習慣をつくるようにすることが、病気の予防と健康づくりのキーポイントです。

次にあげる十六項目のうち、ふだんの生活であてはまると思われることが一つでもあったら、すぐ改めるよう心がけましょう。

- ⑥ おなかいっぱい食べないと食べた気がしない。
- ⑦ 早食いする。
- ⑧ 食事時間が不規則で、朝食はぬくことがある。
- ⑨ 多忙を理由に定期健康診断を忘ることがある。
- ⑩ 加工食品、インスタント食品をしばしば利用する。
- ⑪ 夜ふかしのクセがあり、寝る前に夜食を食べる。
- ⑫ 外食することが多い。
- ⑬ 仕事を家へ持ち帰ったり、休日返上で仕事をしたりする。
- ⑭ 毎日お酒を飲み、ときどき二日酔いになる。
- ⑮ タバコを一日二十本以上吸う。
- ⑯ 不満があっても、一人でじつとガマンする。

おい〜いがっこ

上川沿農産加工婦人部

◆菊の花の甘酢漬け

材	料
・菊の花	・砂糖
・酢	

▶作り方

1. なべにたっぷりのお湯をわかし、ふつとうしたら酢を少々落として菊の花をゆでる。
2. 1を水にとり、きれいに洗ってざるにあげ、水気をきっちりとする。
3. 酢540cc(3合)に対し、砂糖1kgの割合でなべに入れ、砂糖が溶ける程度に火にかけ、冷ます。(調味液)
4. 広口びんに菊と3の調味液を交互に入れ、菊が調味液にたっぷり浸るようにして、きっちりふたをしておく。

このままの状態では冷暗所に保管しておくと、一年中使えます。

▷注意すること

- ・夏の菊よりも秋のものの方が、歯ざわり、色彩とも良い。
- ・調味液は煮たてすぎないこと。

▷応用のしかた

- ・お茶うけや魚肉料理の前においたり、酢の物の具などとして幅広く利用できます。

—北の町で 南の街で わたしの街で— 「住宅統計調査」実施中

住宅統計調査は、わが国の住宅と世帯の居住状況を明らかにするために、五年ごとに総務庁が行っているもので、「住宅の国勢調査」ともいわれる大規模なものです。今年はこの調査年に当たり、全国で約四百万世帯(当市では約二千六百世帯)を対象として、十月一日現在の状況が調査されます。

調査結果は、国、県、市の住宅建設計画や環境整備計画などの立案の基礎資料として幅広く利用されます。調査の対象となった世帯には、県知事が任命した調査員が九月中旬に調査票を配布に伺っています。調査票に記入された事項は、統計を作るために使用し、その他の目的には一切使用しませんので、よろしくご協力をお願いいたします。

市企画調整課広報統計係
☎ 49-3111(内線268)



▲敬老の日の九月十五日、畠山市長が市内最高齢者の渡部タエさん（長面袋・九十九歳）を訪問し、長寿祝いの記念品を贈りました。



いつまでもお元気で

▶九月十五日に行われた花岡地区敬老会では、花岡幼稚園児が歌と踊りを披露し、おじいさん、おばあさんの健康を祝いました。



出稼ぎされる

皆さんへ

今年も出稼ぎシーズンを迎えますが、出稼ぎ者の高齢化を背景に就労条件は厳しさを増してきております。そのため就労中の病気や事故が増加の傾向にあります。明るく安全な就労ができるように、次のことを心がけましょう。

- ▽就労前に健康診断を受診
- ▽就労条件等のトラブルを防ぐため、公共職業安定所を通じて就労
- ▽留守家族の不安解消を図るた

め、グループ就労

- ▽文書による雇用契約
- ▽出稼労働者手帳の携行
- ▽社会保険（健康保険、厚生年金、雇用保険、労災保険等）の加入や受給手続き
- ▽出稼互助会への加入

詳しいことは、市商工課（内線286）へおたずねください。

10月16日～22日

行政相談週間

私たちの生活は行政と深く関わっています。行政に対する不満や要望などがありましたら、悩まずにまず相談をしてみませ

- 行政相談委員
- ・小池千鶴子（花岡町字猫鼻） ☎46-1279
 - ・田村金一（芦田字天下道上） ☎48-3182
- ※行政に関する相談は、お気軽に相談委員へどうぞ。
- 行政相談所の開設
- と き・10月17日～22日
 - 9時～15時（土曜日は9時～12時）
 - ところ・市民生活課
- お問い合わせ先
- 秋田行政監察事務所 ☎0188-24-1426

- ## 市民の善意
- ▽老人ホーム扱い
秋田内老人クラブ 枝豆
 - ▽老人ホーム扱い
日本たばこ産業 マイルドセブン
 - 大館たばこ販売協同組合婦人部 菓子
 - ▽福祉事務所扱い
菅原馨さん（葛原） 5,000円
 - 中山駿さん（天下町） 5万円
 - 湯沢光喜さん（大町） 1万7,394円
 - ▽教育委員会扱い
発明協会秋田県支部 20万円
 - 小田けいさん（釈迦内） 図書
 - 川口小学校PTA 28万円



▲「マナーを守るのは当然です」と話される山田さん（東台4丁目）

お気軽に ご相談ください

◆10月の各種相談日

法律・3日、17日
9時30分～12時30分

※事前に市民生活課（内線214）へお申し込みください。

交通事故・11日、18日、25日
10時～15時

家庭教育・毎週月曜日
9時～16時

社会保険・毎週水曜日
10時～15時

国 税・25日
10時～16時

会 場・市役所会議室

犬を飼っている 皆さんへ

最近、無責任な飼い主による犬のふん害や、放し飼いにによる被害が増えています。

自分の家の玄関前や、散歩中の公園などにふんがあれば、とてもいやな気持ちになります。

また、大事に育てた庭の草花や畑の野菜を荒らしたりゴミ一時預かり所を散らかしたりと、苦情も相次いでいます。

犬を飼う方は、次のことを守りましょう。

- 犬を散歩させるときはクサリをはずさないこと。
- 必ず袋を持って犬のふんを始末すること。
- 放し飼いはやめること。
- 捨て犬はしないこと。
- 家族の一員としての温かい思いやりをもち、正しく管理すること。

危険です!

長木川白鳥飛来地

長木川白鳥飛来地に秋田県施工の頭首工が一部完成しました。今月から残りの工事に着手しますが、完成部分は水深もあり大変危険です。この付近では絶対に遊ばないでください。

違反建築防止週間

十月十一日から十七日までは違反建築防止週間です。国や県市では期間中の十四日に全国一斉公開建築パトロールを行い、違反建築に対して行政上の措置

を講じます。良好な市街地環境の形成と建築物の質の向上を図るためにご協力をお願いします。

秋田雇用促進センター

10月1日オープン

このセンターは、地域における雇用促進事業団の総合的サービス機関として設置されたものです。

事業主、勤労者、求職者のみなさんの良き相談相手として、気軽に幅広くご利用ください。

《主な業務》

○事業主の方々に対する相談、援助

○勤労者、求職者の方々に対する

し、表に住所、氏名、年齢、職業(学校名、学年)、電話番号を記入してください。

・シンボルマークは、8センチ四方の枠内に記入し、枠外に説明文を書いてください。

▽締め切り

・10月20日(当日消印有効)

▽応募作品の取り扱い

・入選作品は11月中旬に決定し、賞状と記念品を贈ります。

・優秀作品はポスター等に使用し、著作権は同盟会に帰属します(応募作品は返却しません)。

▽応募先及び問い合わせ

大館市字中城20番地

市企画調整課(内線269)

ラジオ体操終了大会

◇10月10日(月)

午前7時

◇桂城小学校

グラウンド

※問い合わせは中央公民館まで ☎42-4369

なお、当日午前六時に花火で開催の合図をします。雨天の場合は中止です。

る相談、援助

○雇用促進住宅の入居退去業務

○従業員の福祉施設についての融資の相談

○勤労者財産形成に関する相談

○建設労働者の雇用改善を図るための相談、援助、各種助成金の支給

問い合わせ先
秋田市中通四丁目十二〜四
秋田雇用促進センター
☎0188-363181

技能検定の

ご案内

検定職種・47種60作業

学科試験・64年1月29日、2月1日、5日、12日のいずれかの日で職種によつて違います。

実技試験・63年12月2日から昭和64年3月6日までの

間で県職業能力開発協会会の指定する日。

※実技試験問題で公表できるものは、十一月二十五日に公表します。

受験料

・学科 2,300円
・実技 7,500円
12,500円

(職種によって違います)
締め切り・10月14日(金)までに、大館北鹿総合技能センターへ ☎43-2610

問い合わせ

県職業能力開発協会
☎0188-623510

献血に

ご協力ください

▽10月4日(火)

9時〜11時 大館南高校

▽10月5日(水)

9時〜11時30分 大館東高校
13時〜16時40分

大町 トノムラ薬局

▽10月6日(木)

8時30分〜12時、13時〜15時
二井田 ニッショイ大館工場

▽10月25日(火)

8時30分〜9時40分
根下戸新町 日産プリンス

10時〜11時10分 秋北バス本社

御成町一丁目 秋北バス本社

11時30分〜12時40分 戸田鉄工

餌釣 戸田鉄工

◇県芸術祭県民劇場巡回公演◇

スーク室内管弦楽団

10月14日(金)

午後6時30分開演

入場料・S席 2,500円
A席 2,000円
B席 1,500円



ヨゼフスーク

市民文化会館主催事業

※チケットは下記プレイガイドで発売中

11月8日(火)

午後6時30分開演

入場料・S席 3,000円
A席 2,500円
B席 2,000円



大阪フィルハーモニーオーケストラ

指揮 尾高忠明 ピアノ 花房晴美

※チケットは10月5日から下記プレイガイドで発売

プレイガイド

市民文化会館、秋北バス本社観光案内所(1丁目)、秋北ホテルターミナル旅行案内所、いとく大館ショッピングセンター、又久書店(大町)、大森商店(花岡)、阿部履物店(十二所)、正札竹村

施設めぐり

親子でどうぞ

今年度2回目の「施設めぐり」は親子（小学生以上の子供）で参加できるよう、日曜日に実施します。この機会に市内にある施設などをご覧になりませんか。

10月23日(日)
午前9時出発

◇Aコース.....50人

市民文化会館——中央公民館（サン・アビリティーズ大館）——県立少年自然の家——中央図書館——広域消防本部——市民の森——二井田市民集会所・大館工業団地——山館浄水場——広域し尿処理場——花岡工業団地

◇Bコース.....50人

市民文化会館——中央公民館（サン・アビリティーズ大館）——山館浄水場——二井田市民集会所・大館工業団地——市民の森——広域消防本部——広域し尿処理場——花岡工業団地——鳥潟会館

申し込み・10月7日（金）午前9時からA、Bコース別に受け付けます。企画調整課まで、電話または直接お申し込みください。なお、定員になりしだい締め切ります。

その他・当日は昼食、雨具などを持参のうえ、市民文化会館前に午前8時50分まで集合してください。



大館きりたんぼ祭が、十月一日から三十一日まで行われます。期間中は、きりたんぼ祭協賛店で各種サービスが実施されます。また、八日、九日、十日には長木川市民ひろばに、きりたんぼ村を開村し各種イベントも繰り広げられますので、職場の仲間やご家族おそろいでおいでください。

大館きりたんぼ祭

10月1日
10月31日

10月8日～10日
きりたんぼ村開村
長木川市民ひろば

きりたんぼ本場市

本場、本物のきりたんぼ材料を即売します。

とき・10月8日 11時～16時
9日 10時～16時
10日 10時～15時

きりたんぼ村ナベ会

五人分のきりたんぼナベ材料一式を当日お渡ししますのきりたんぼナベをご賞味してください。

とき・10月8日 11時～16時
9日 10時～16時
10日 10時～15時

会費・5人分セットで3,000円。ナベ、七輪、ドンブリ、ゴザなどは当日500円でお貸しします。

申し込み・観光協会、商工会議所及び市観光物産課へ10月5日までお申し込み

郷土品即売会

市内の物産を即売します。

とき・10月8日 11時～16時
9日 10時～16時

比内鶏試食会

一人六百円（村民税）で、きりたんぼが食べられます。

とき・10月8日 12時～13時

ジャンボたんぼ

ギネスに挑戦

とき・10月9日 10時～11時30分

たまご殻むき競争

とき・10月9日 11時30分～11時45分

たまご早食い競争

とき・10月9日 11時45分～12時15分

たんぼ早づくり競争

十五分間に、たんぼをいかにきれいに、早く作るかを競います。

とき・10月10日 10時～11時

声良鶏なきまね大会

とき・10月10日 11時～12時

比内鶏なきまね大会

とき・10月10日 13時～14時

その他の催し物

▽新日本舞踊やわらぎ会発表会
とき・10月8日 13時～14時

▽歌謡教室やよい会発表会
とき・10月8日

▽天然記念物純粋比内鶏展示会
とき・10月9日 10時

▽歌謡ショー
とき・10月9日 10時～15時

▽獅子舞
とき・10月10日 12時～14時30分

協賛の催し物

▽第一回東北産品交流市
とき・10月8日 12時～20時
9日 10時～17時

ところ・中町通り、柳町児童公園

申し込み及び問い合わせ先

大館市観光協会 ☎42-3081
市観光物産課 ☎49-3111 内線282